

陳情書

2013年6月4日

小金井市議会議長 篠原 ひろし様

「おいしくて安全な給食のまち」宣言を求める陳情書

子どもと未来を守る小金井会議
小金井の給食を守る会
陳情者代表 細萱 文紀

主旨

小金井市と教育委員会が、当市らしい学校給食の質の維持・向上にこれからますます邁進することを市の内外に知らしめるため、「みんなで作るおいしくて安全な給食のまち（仮称）」宣言を早期に行ってください。

理由

4831筆もの署名と85名からのパブリックコメントへの応募を受けて、「小金井市学校給食の指針」が本年4月に制定されました。私たち保護者・市民はこのことに感謝するとともに、この指針を受けて、これからますます小金井市の学校給食が発展し、また当市の特色ある事業として市の内外に広く知られるようになることを希望しております。

そのため、これを期に市と教育委員会の連名で、「みんなで作るおいしくて安全な給食のまち」というような、指針の精神を生かした宣言をぜひ出していただきたくお願いいたします。

足立区では平成20年から、「おいしい給食日本一」を合い言葉に「おいしい給食推進事業」の取り組みが始まり、残菜率が減るなどしたのはもちろん、マスコミにも何度も取り上げられるなど注目を集めております。自校式で手作りのおいしい給食を出してきた歴史を持つ当市でも、足立区の例にならい高らかにその志を謳っていただければ幸いです。

以上のことから、上記主旨の通り陳情いたします。